JPFP Since 1974

# JPFP Newsletter

国際人口問題議員懇談会（JPFP）事務局
公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）

**2026年9月**

## JPFP生命の安全教育PTによる韓国政策対話・視察

8月31日～9月1日、国際人口問題議員懇談会（JPFP）生命（いのち）の安全教育プロジェクトチーム（PT）は、アジア人口・開発協会（APDA; JPFP事務局）と共に、韓国・ソウルにおいて政策対話・視察プログラムを実施しました。上川陽子JPFP会長、寺田静JPFP PT事務局長、尾辻朋実JPFP PT事務局次長、西岡義高議員、野村美穂議員、小林さやか議員のほか、メディアや関係者等が参加しました。

初日は、まず民間の性教育専門機関である「LALA性文化研究所」を訪問しました。子どもの年齢や発達段階に応じて、自分の気持ちを表現し、相手の意思を尊重しながら自ら判断する力を育む体験型学習の様子を視察しました。参加者は、学校や保護者との連携、公的機関との役割分担、専門人材の確保や財源などの課題について意見交換を行いました。続いて、韓国国会を訪れ、Nam In-soon（ナム・インスン）国会副議長を表敬訪問しました。同副議長が副会長を務める「韓国児童人口環境議員連盟（CPE）」の議員らも同席し、日韓両国における子ども・若者政策等について意見を交わしました。

2日目は、最初にお茶の水女子大学ジェンダー研究所の申琪榮（シン・キヨン）教授による講演・政策対話が行われました。日韓のジェンダー政治や政策形成を比較し、ジェンダーをめぐる社会的議論や政策背景について理解を深めました。次に、ソウル市立の「Aha! 青少年性文化センター」を訪問しました。同センターは、ソウル市の条例に基づき1999年に開設され、2001年からはソウルYMCAが市の委託を受けて運営しています。子どもや青少年への体験型教育をはじめ、保護者や教員を対象とした研修、相談支援など、家庭と学校を包括的に支える取り組みについて説明を受けました。今回の政策対話・視察を通じて、日韓両国の共通点や相違点について理解を深め、日本における生命の安全教育のさらなる推進に向けた示唆を得る貴重な機会となりました。



## AFPPD年次会議：未来に向けた国会議員のリーダーシップ

9月3～4日、アジア人口・開発協会（APDA）並びに人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）は、マレーシア・クアラルンプールで年次会議を開催しました。マレーシア国会上院議長・下院議長、オーストラリア上院議長をはじめ、大臣、国会議員、在マレーシア日本大使、政府高官、市民社会代表、専門家など、23か国から100名を超える参加者が参集しました。本会議では、人口・開発に関する共通課題への対応に向けて、対話と連携を通じて、地域内外でにおけるAFPPDの活動を一層発展させていくことを確認しました。

会議に合わせて、東京からクアラルンプールに移転したAFPPD事務局の新事務所の開所式も開催されました。新事務局は、国会議員間の協力強化や、パートナーシップの構築を促進し、AFPPDの活動をさらに推進するための拠点となることが期待されます。本会議は、日本信託基金（JTF）、UNFPA、及びIPPFの支援を受けて実施されました。



## 人口と開発に関する議員活動支援事業：ウガンダ

7月10～11日、アジア人口・開発協会（APDA; JPFP事務局）は、ウガンダ食料・人口・開発議連（UPFFSP&D）と共に、7月11日の「世界人口デー」に合わせ、ウガンダ・カンパラで、今年1月の選挙で当選した第12期国会議員を対象とした人口・開発に関するオリエンテーション会合を開催しました。国会議員52名及び関係機関代表が参加し、ウガンダにおける人口動態、食料安全保障、保健、ジェンダー、雇用に関する課題について議員の理解を深めるとともに、今後の政策・予算面での取り組みの推進に向け、活発な意見交換が行われました。このプログラムは、日本信託基金（JTF）、国連人口基金（UNFPA）、国際家族計画連盟（IPPF）の後援により実施されました。



## JPFP

国際人口問題議員懇談会（JPFP）は、1974年に設立された世界で最も長い歴史を持つ人口・開発問題に関する超党派議連です。JPFPは、APDAと一体となって、人口・開発に関する議員ネットワークを作り、多様な知見や経験を共有し、具体的な成果につなげてきました。

詳しくはこちら

JPFPご入会を希望される場合は、apda@apda.jpまでご連絡下さいますようお願い申し上げます。

## APDA

公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）は、1982年の設立以来、JPFPの事務局を務めています。

詳しくはこちら

本ニュースレターは、国際家族計画連盟（IPPF）並びに賛助会員の方々のご支援を受けて発行しています。

❤ 寄附・賛助金のお願い

APDAは「紺綬褒章」の公益団体に認定されています。
紺綬褒章は、認定された公益法人等に公益のために
私財を寄附された個人や法人に授与されます。

DONATE NOW

**国際人口問題議員懇談会（JPFP）事務局**
**公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）**
〒105-0003東京都港区西新橋2-19-5-8F
TEL: 03-5405-8844　FAX: 03-5405-8845
E-mail: apda@apda.jp　Website: https://www.apda.jp/
【編集責任：APDA】

Designed with BEE